

1 製品及び会社情報

製品名 ; くみあいLPコート入り複合800-D80号
別名 ; LPコート入り複合800-D80
会社名 ; 全国農業協同組合連合会
担当部署 ; 耕種資材部
住所 ; 〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JA ビル 33F
電話番号 ; 03-6271-8285
FAX番号 ; 03-5218-2536
e-mail ; zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先 ; 03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限 ; 肥料用及び肥料原料用。肥料用途以外には使用しないでください。

2 危険有害性の要約

製品のGHS分類

物理化学的危険性	可燃性固体	: 区分に該当しない
	自然発火性固体	: 区分に該当しない
健康に対する有害性	酸化性固体	: 区分に該当しない
	金属腐食性物質	: 区分に該当しない
	急性毒性（経口）	: 区分に該当しない
	急性毒性（経皮）	: 分類できない
	急性毒性（吸入）	: 分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
	眼に対する重篤な損傷性 /眼刺激性	: 分類できない
	呼吸器感作性	: 分類できない
	皮膚感作性	: 分類できない
	生殖細胞変異原性	: 分類できない
	発がん性	: 分類できない
	生殖毒性	: 分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない

製品安全データシート

整理番号：jcam-6017
改定日：2021年5月20日

	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	： 分類できない
	誤えん有害性	： 分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性）	： 分類できない
	水生環境有害性 長期（慢性）	： 分類できない

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル なし

注意喚起語 なし

危険有害性情報 なし

注意書き

- 【安全対策】 保護眼鏡、保護手袋を着用すること。
取り扱い後は手をよく洗うこと。
粉じんを吸入しないこと。
換気の良い場所で使用すること。
- 【救急処置】 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
眼に入った場合には、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外して洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受けること。
- 【保管】 容器を密閉して保管すること。
- 【廃棄】 製品又は容器を廃棄する場合は、国及び地方自治体の規則に従うこと。

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 ： 混合物

化学名又は一般名 ： 指定配合肥料

主成分		含有量※ ¹⁾ (%)	化学式	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.
LP コート	尿素	50～55	(NH ₂) ₂ CO	2-1732	57-13-6
	樹脂組成物※ ²⁾	10 未満	—	—	—
塩化カリウム		10～15	KCl	1-228	7447-40-7
硫酸アンモニウム		10 未満	(NH ₄) ₂ SO ₄	1-400	7783-20-2
リン酸水素二アンモニウム		15～20	(NH ₄) ₂ HPO ₄	1-379	7783-28-0
ホワイトカーボン		10 未満	SiO ₂	—	112926-00-8

※1) 含有量は代表的な分析値であり、若干の幅で変動する。

※2) ポリエチレン、ポリエチレン系樹脂、その他

労働安全衛生法に基づく、名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

該当なし

化学物質排出把握管理促進法に基づく対象物質

該当なし

4 応急措置

吸入した場合	: 分解ガスや粉塵の場合は、新鮮な空気のある場所に移し安静にさせ、必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: 水で洗い流す。
眼に入った場合	: 1. 直ちに多量の清水で洗眼する。 2. 必要に応じて医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 意識があるときには、飲んだものを吐き出させ、必要に応じて医師の診断を受ける。

5 火災時の措置

適切な消火剤	: 多量の水
使ってはならない消火剤	: 情報なし
火災時の危険有害性	: 火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム(またはガス)が発生するため、消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。
特定の消火方法	: 本製品は不燃性であるが、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動が困難な時は、周辺を水噴霧で冷却する。
消火を行う者の保護	: 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。 状況に応じて呼吸保護具を着用する。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には適切な保護マスク等を着用し、粉塵を吸入しないようにする。 風上から作業し、風下の人を退避させる。可燃性物質に着火した場合に備えて、消火機材を準備する。
環境に対する注意事項	: 河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。 排水溝へ流さない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: 掃き集めて回収する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	: 発散した粉じんを吸いこまないように、必要に応じて適切な保護具を着用し、取扱い後は顔、手、口等を水洗いする。

製品安全データシート

整理番号 : jcam-6017
改定日 : 2021 年 5 月 20 日

接触回避	: 可燃性物質との近接は避ける。
安全取扱注意事項	: 1. 床にこぼれた粒で足元が滑り、転倒する事があるので、掃除する。 2. 容器は破損につながらないように丁寧に取り扱う。
保管	
安全な保管条件	: 1. 開封のまま長期間放置すると、吸湿して固結の原因となるので、開封後は密封して保管する。 2. 直射日光を避け、高温・多湿下での保管は避ける。 3. 可燃性物質との近接は避ける。
安全な容器包装材料	: ポリエチレン、ポリプロピレン

8 暴露防止及び保護措置

設備対策	: 発塵を起こさぬ装置機械を使うか、局所排気装置を使用する。
管理濃度	: 設定なし。
許容濃度	: 日本産業衛生学会、ACGIH 共に、本品の設定はないが、粉塵対応として、下記の値を推奨する。 日本産業衛生学会勧告値 (2020 年) 第 3 種粉塵 吸入性粉塵 2 mg/m ³ 総粉塵 8 mg/m ³
保護具	

呼吸器の保護具	: 防塵マスク
手の保護具	: ゴム手袋
目の保護具	: ゴーグル型眼鏡
皮膚・身体の保護具	: 長袖作業衣

9 物理的及び化学的性質

物理的状態	: 固体
色	: 灰白色
臭い	: データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: データなし
可燃性	: データなし
pH	: データなし
溶解度	
溶解性 (水)	: 可溶
(その他の溶媒)	: エタノールに難溶
蒸気圧	: データなし
密度	: データなし
粒子特性	: 粒径範囲 1~4mm
その他のデータ	
かさ比重	: 約 1.0

10 安定性及び反応性

反応性	: データなし
-----	---------

製品安全データシート

整理番号 : jcam-6017
改定日 : 2021 年 5 月 20 日

化学的安定性	: 通常の取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: 高温、多湿
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

1 1 有害性情報

急性毒性（経口）	: 区分に該当しない 構成成分である下記物質については、次のような有害性情報がある。 <尿素> ラット LD ₅₀ ♂14,300mg/kg ♀15,000mg/kg マウス LD ₅₀ ♂11,500mg/kg ♀13,000mg/kg <塩化カリウム> ラット LD ₅₀ 3,020mg/kg (SIDS) 以上のデータより、: 区分に該当しないとした。
急性毒性（経皮）	: 分類できない データなし
急性毒性（吸入）	: 分類できない データなし
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない データなし 構成成分である下記物質については、次のような有害性情報がある。 <尿素> ヒトの試験では 7.5% で Slight irritation、30% で moderate との報告がある(48 時間)。 ICSC では皮膚に対し発赤と記載されている。 ウサギの試験では刺激性は認められていない。 上記の有害性情報があるが、JISZ7252:2019 の表 B.4 の判定基準（皮膚刺激性の区分）を満たす証拠がなかったため、分類できないとした。
眼に対する重篤な損傷性 /眼刺激性	: 分類できない 構成成分である下記物質については、次のような有害性情報がある。 <尿素> ICSC では眼に対し発赤と記載されている。 ウサギの試験では刺激性は認められていない。 <塩化カリウム> ウサギ 500mg/24H 軽度 (RTECS) ウサギの眼刺激試験で、適用 24 時間後の観察で” mild reaction” と評価されている (JETOC 推定) 上記の有害性情報があるが、JISZ7252:2019 の表 B.8 の判定基準（可逆的な眼への影響に関する区分）を満たす証拠がなかったため、分類できないとした。
呼吸器感作性	: 分類できない データなし
皮膚感作性	: 分類できない データなし
生殖細胞変異原性	: 分類できない データなし
発がん性	: 分類できない データなし
生殖毒性	: 分類できない データなし

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 分類できない データなし
誤えん有害性	: 分類できない データなし

1.2 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性短期（急性）：分類できない
ただし、構成成分である下記物質については、次のような有害性情報がある。

＜塩化カリウム＞

ササノハ珪藻 EC₅₀ 1,337mg/L/120hr (SIDS)

オオミジンコ EC₅₀ 660mg/L/48H (SIDS)

水生環境有害性長期（慢性）：分類できない
ただし、構成成分である下記物質については、次のような有害性情報がある。

＜塩化カリウム＞

オオミジンコ EC₅₀ 130mg/L/21d (SIDS)

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：施肥にあたっては、包材裏面の「施肥量」を参照し、詳しくは最寄りのJAにお問い合わせ下さい。

オゾン層への有害性：データなし

[ポリエチレン（合成高分子）]

海洋環境有害性：HMEに該当する

閉鎖性水域では水質の富栄養化をもたらすので、排水については「水質汚濁防止法」の排水基準を守ること。

1.3 廃棄上の注意

1. 下水、河川等に直接流さない。
2. 「廃掃法」にしたがって処理する。
3. 燃やさない（不燃物であるが加熱すると有害ガスを発生する）。

1.4 輸送上の注意

国際規制

製品安全データシート

整理番号 : jcam-6017
改定日 : 2021 年 5 月 20 日

国連番号	: 該当なし
品名	: 該当なし
国連分類	: 該当なし
容器等級	: 該当なし
IMDG (国際海上危険物規則)	: 該当なし
ICAO-TI (国際民間航空機関技術指針)	: 該当なし
／IATA-DGR (国際航空運送協会危険物規則)	
国内規制	: 下記の法令に従い、規定の積載方法、容器等によって輸送する。 船舶安全法、航空法、湾則法
輸送の特定の安全対策及び条件	: 1. 雨水等による水濡れ防止を行う。 2. 破袋、荷崩れ等を起こさぬよう適切な対策をとる。

1 5 適用法令

肥料の品質の確保等に関する法律	: 指定配合肥料
消防法	: 該当しない
労働安全衛生法	
粉じん則	: 粉じんが発生する屋内作業場は粉じん則が適用される。 粉じんを多量に吸入した場合、肺障害等の健康障害のおそれがあるため、作業環境測定を行うとともに、その結果に基づいたリスクアセスメントを行うこと。
船舶安全法	: 該当しない
航空法	: 該当しない
湾則法	: 該当しない
化学物質排出把握管理促進法	: 該当しない

1 6 その他の情報

- 1) 本安全データシート (SDS) は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。
- 2) 本文中の注意事項は通常の手扱いを想定しておりますので、製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。
- 3) 当社は、SDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。
- 4) 本 SDS の危険有害性は、以下の情報・基準を元に作成いたしました。
 - ・ 厚生労働省「職場のあんぜんサイト」の GHS 対応モデル SDS
 - ・ 当社原料メーカーから入手した原料 SDS
 - ・ JISZ7252:2019「GHS に基づく化学品の分類方法」
 - ・ 「危険物船舶運送及び貯蔵規則」

本製品については、下記にお問い合わせください。

製品安全データシート

整理番号 : jcam-6017
改定日 : 2021 年 5 月 20 日

会社名	; ジェイカムアグリ株式会社
連絡先	; 生産管理本部
住所	; 東京都千代田区神田須田町 2-6-6 ニッセイ神田須田町ビル
電話番号	; 03-5297-8904
F A X 番号	; 03-5297-8908
緊急連絡先	; 水俣工場
電話番号	; 0966-63-2235